

広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②0611 [代表]

人 口

—— 2月28日現在 ——

人 口 10,104人男… 4,848人
女… 5,256人

世帯数 …………… 2,602

転入 64 出生 6

転出 53 死亡 6



とじておくと役立ちます

第176号

昭和49年

4月1日

- 49年度の高森町予算決まる……………(2)
3月定例議会で可決した主な案件……………(3)
農村人材銀行が店開き……………(4)
農産物の価格安定を(農政座談会)……………(5)
地域農業発展の方策として
私はこう提言する……………(6)
高森その歴史・みんなの説法……………(7)
みんながつくる町民のひろば……………(9)

おもな内容

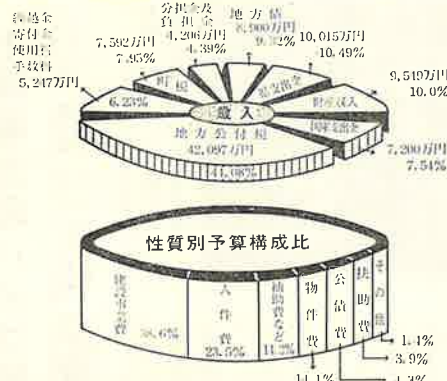
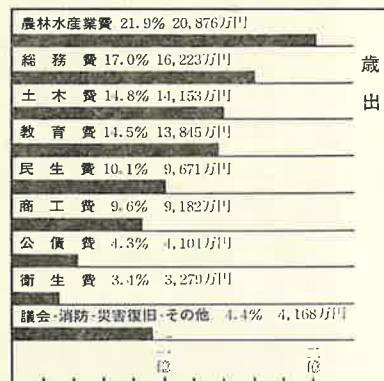
交通安全はみんなのねがい——とはいうものの、年とともに交通問題は深刻化しています。
この春も四月六日から十五日まで全国的に交通安全運動が展開されていますが、時あたかも新入学期と行楽期のまっさいちゅう。毎年ながら住民の意識を高める運動を続けていくことが、無事故、無違反につながる唯一の道です。
私たち町民はお互いに注意し合って事故ゼロを達成しようではありませんか。

写真中央十字路で

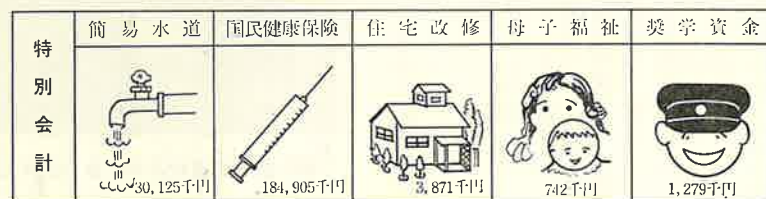
交通事故をなくそう



4月7日 小林医院 高森②0075
4月14日 本田医院 高森②0016
4月21日 後藤医院 南阿⑦0019
4月28日 平田医院 高森②0216



一般會計予算総額
九億五、五〇一万円



人口1人当り予算額

“住みよい豊かな町づくり”をめざした四十九年度の高森町の新予算が決まりました。総需要抑制の中にありながら一般会計はじめ国保、簡易水道など特別会計を合わせると十一億七千五百九十三万五千円の超大型。一般会計では昨年度当初予算を大幅に上回る九億五千五百一萬三千円。町発足以来の最高にデッカイ予算となりました。

49年度の高森町予算決まる

歲入

一般会計9億5,501万円
特別会計2億2,092万円

一般会計の歳入をみると、町税を柱として地方譲与税、使用料、手数料などを含めた自主的財源は全体の九・七割に当たる九千二百七十五万円。反対に地方交付税や国、県支出金、町債など七三・八割を国や県の依存財源でまかなうというのが現状です。

歲出

歳出 歳入を総体的にみると①農村振興をめざす諸施策②町道、農道の改良・舗装③教育施設の整備④町民の健康増進などに重点が向けられているようです。性質別にみると建設事業費が三八・六％、三億六千八百五十万六千円で筆頭。人件費も町職員の給与をはじめ、町議会議員や各種委員報酬をも含めて二億二千四百三十一万円に達し、三三・五％をしめています。そのため、職員定数の抑制、事務の合理化をすすめて極端な増高をしないよう努力する方針です。では次に本年度で実施する事業と予算の使いみちをかいつまずんで紹介しましょう。

【総務】総務管理や税務、企画財産管理、戸籍等の事務関係が、おもに交通安全対策に百九十七万六千円を計上、カーブミラー、ガードレールなどの安全施設の設置。このほか、今年度に予定されている参議院、県知事などの選挙事務費として五百三十七万八千円。総務関係予算総額は一億六千二百一十二万七千円。

【民生】草薙の天神が丘児童公園に水道施設を設置十万円。全町民の交通安全共済掛金百四万五千元をはじめ婦人会、同和地区、老人クラブなど諸団体への負担金、補助金六百二十七万三千元。久原一須坂地区の道路改良舗装と納骨堂建設五百八十六万千元。保育園

の措置委託料千六百七十三万七千円。児童手当、重度身心障害児の医療費千八百五十五万六千円。野尻地区の保育所建設など児童福祉施設費七百八十七万六千円。

【衛生】 衛生施設組合、清掃組合、母子健康センターなど広域行政への負担金八百十五万八千円。レントゲン、成人病など町民の保健予防五百四十三万三千円。害虫

驅除防疫剤の助成三百四十万円
 母子栄養強化事業九十三万三千
 円。草部診療所関係七十七万六千
 円。草部、野尻地区のゴミ収集な
 ど百七万二千元。
 【農林水産】 農業委員会費二百
 八十七万三千円。農業後継者育成
 高尾野地区テレビ共同受信施設、

簡易給水施設などの負担金六百三十九万五千円。林道赤羽根線開設工事など林業振興費千五百七十一万九千円。銅の平線の継続事業と新規着工予定の山の神線工事に二千二百二十万円。

【商工】 商工会、タバコ小売組合等への助成二百二十二万二千円。国民休暇用地買収七千九百三十二万一千円。登記委託料百六十六万

二千万。SL譲受三百六十万。
風鎮祭助成、鍋の平草地助成など
九十九万円。

【土木関係】 グレダー借上八十
四万円。道路維持補修工事四百五
十万円。道路補修砂利、ヒューム
管等の購入七百四十五万円。道路
新設、改良に伴う重機帳の借上百

農業振興施策に重点

国民休暇村

公共投資の効率図る

業、野菜振興協議
会助成など四百二
十五万一千円。小

十八万三千元。 【消防関係】 消防団員のヘルメット、被服、カッパなどの購入四十七万三千元。災害補償、退職報酬金などの掛金二百四十三万五千元。消火栓改良、防火水槽標識二十七万円。小型ポンプ、吸水管、ホースなど備品購入二百十三万

円。防火水槽建設補助、ホース購入補助など二百九十二万円。防災行政無線施設の負担金八十万七千円。

【教育】 尾下小プール建設と水道施設千三百五十万円。高森中危険校舍改築二千五百万円。幼稚園奨励補助二十六万円。婦人会助成

四十万円、集会所建設助成二百六十九万円。青年団、子ども会、ボーイスカウトへの助成四十万二千円。文化財保護および文化振興費七十二万七千円。同和対策事業推進の事業経費八十九万九千円。保健体育費二百八十二万円。

三月定例議会で可決された主な案件

◆固定資産評価審査委員に野尻計人氏を再選

固定資産評価審査委員の野尻計人氏が四十九年五月十一日で任期が満了するため、後任委員として再選しました。

▽十立方呎まで七百円。▽十五立方呎まで八百四十円。▽二十立方呎まで九百八十円。▽五十立方呎まで二千四百五十円。▽超過料金は一立方呎につき七十円。

◇火葬場使用料を改正
人件費、燃料費の上昇により火

消耗品の値上りにより高森町手数料条例を改正。①公簿、公文、図面の謄抄本一枚につき百円②土地、建物、営業、納税に関する証明、印鑑証明、住民票の写しなど一枚につき七十円となりました。

葬場使用料を改正しました。
▽町内居住者 15歳以上、三千円。十五歳以下、二千五百円。死産、二千元。▽町外居住者はそれぞれ倍額。

◇林道開設事業を施行

◇町営住宅条例を一部改正
勤労者の収入増に伴ない町営住宅の入居者資格の収入基準などを引き上げました。第一種住宅は三万円から五万八千円。第二種住宅が三万円以下。

◇草部地区簡易水道の使用条例を

本年度において林業構造改善事業として林道「鍋の平線」および「山の神線」を開設します。鍋の平線 九四二㍎ 九百六十三万円。山の神線 一、三〇〇㍎、千五百万円。

◇小倉原地区に草地開発事業

草部地区に簡易水道が新設され、同地区の1か月の使用料(家庭用)が次のとおりとなりました。

本年度において小倉原地区に因
体営草地開発事業を施行します。
事業費は三千七百七十三万円。着
工は七月上旬の予定。



銀行開設の看板を掲げる相談員たち

出稼者とのパイプ役

町役 場に 「農村人材銀行」 店開き

本町から県外に出稼ぎにいく人たちが安心して仕事につけるよう町役場が職安に代って就労の世話をする「農村人材銀行」が本町経

済課内に設置され、出稼ぎ者の実態把握や求人情報など、早くも活発な活動を始めています。

本町から関西や中京方面へ出稼ぎにいく人たちは年間約百五十人といわれ、そのほとんどの人たちは、これまで職安を通したいわゆる正規のルートの出稼ぎではなく労働条件や災害補償、賃金未払いなど企業側とのトラブルがしばしば生じていました。

同銀行ではこのような障害をなくするため、こんご個人別に相談に応ずることとしており、毎週水曜日に金曜日に窓口を開設します。

おもな業務内容は①求人求職の情報収集と提供②出稼ぎ者の出身地との連絡、就職希望あつせん③よい宿舎、福利厚生施設の情報提供などで、阿蘇公共職業安から委託された三子石開さん(高森)と工藤建一さん(永野原)がこれらの業務を職安に代ってお世話することになっています。

こんご出稼ぎに行かれる方はもちろん、留守家族の方々も同銀行を利用されるようお願いします。

農業者年金で豊かな老後を

豊かな老後を

農業者の老後保証と農業の経営構造改善を目的に農業者年金制度が生み出されています。農業を営む方は加入資格者です。未加入の方はすみずみ加入して、老後の幸せをつかみましょう。

①大正五年一月二日以後生まれた人で五十以上の農業の経営主で国民年金に加入している人は、すべて加入しなければなりません。

②国民年金に加入している五十五歳未満の人で三十以上五十五未満の経営主、または五十以上の農業後継者で二十歳以上の人は加入できます。

③保険料は月額七百五十円(満六十歳まで)で三か月ごとにとまとめて納めていただきます。保険料の四十割は国の補助金です。

④年金の受給は六十五歳から農業者老令年金、経営移譲年金、または離農給付金、死亡一時金等の支給を受けます。

⑤農業者年金は国民年金に加算されて支給される農業者だけの特典です。

⑥このほか、農地等の買入資金の融資や買入れ売渡しの制度もあります。詳しくは農業委員会、または農協へおたずねください。

農産物の価格安定を

農政 座談会 各地域の意見聞く

「農家の意見を町政に反映させ農業の発展を図ろう」と町ではこのほど各地域で農政座談会を行いました。

最近の物価高騰による社会情勢の悪化は本町の農家経済にも悪影響をおよぼしており、地域の方々とこんごの農業振興について意見を交換することは必要なことです。

農政座談会は五日間の日程で上色見校を皮切りに色見、高森、

草部南、草部北、津留野尻、尾下河原の八地区で行なわれ、町長、経済課長ら町執行部と町議会議長、町議会経済委員長、各地区の町議が出席しました。各地とも寒さがきびしかったせいか、会場によつては集まりの悪いところもありましたが、農家の実情、悩みなど活発な意見がでました。

おもなものととして、①農産物の価格安定②早急な農道整備③ダニ駆除事業の継続④出荷用器(ダンボール箱)の一部助成など、農家から要望が出されました。町はこれに対し、「農産物の価格安定策については本町の野菜振興協議会を充実させ、指定品目だけでなく、野菜全般の流通や価格保証の検討をすすめます。また、農道整備については町単独での実施は財源的に無理なので、できるだけ国、県の補助制度を取って行ないたい。事業費に対する町の三割助成制度もあり有効に利用してほしい。そのほかの要望事項についても検討するつもり」と説明があり、なごやかな雰囲気の中に座談会を終わりました。

訓練は同地区の正規の消防団の掛け声で開始。ホースのつなぎ合わせ、簡先の操作、消火栓の扱い方など実地指導を受けました。

好評の新お知らせ板

野尻南部婦人会が設置野尻津留の目抜き通りにりっぱなお知らせ板がおめえ、道行く人たちの間で好評です。

これは野尻南部婦人会(甲斐恵

自慢の二六五頭が競う

祭場、南 畜会 盛況だった子牛品評会



農政座談会の上色見会場

本町の子牛保留奨励品評会は三月十九、二十日の両日に祭場、南阿蘇畜協の両会場で開かれました。

この品評会は町が畜産経営の拡大を図るため、肉用牛の改良多頭化をめざして優良子牛の保留奨励を行なっているもので、ことしで十二回目。各農家から自慢の優良子牛二百六十五頭が広い会場に運び込まれ、畜協技術員が若令、壮令別に個体、比較、枝肉などの審

査を行ないました。入賞者は次のとおりです。

【草部、野尻地区】▽優等〓鶴林豊成、児玉守▽一等〓小糸善保ほか十九人。▽二等〓後藤美人ほか七十一人。▽三等〓川部盛親ほか四十二人。

【高森、色見地区】▽優等〓住吉積、宇藤実男。▽一等〓後藤基継ほか十九人。▽二等〓村上照明ほか九十人。三等〓杉永竹範ほか十人。

奥さん消火訓練

練にハッスル 高森小正門通り

「留守家庭を火災から守ろう」と高森小学校正門通りに住む主婦約三十人は、春の防火運動期間中の三月三日に消火栓による消火訓練を行ないました。

同地区は勤め人や農家の人が多く、昼間は男のいない留守家庭になります。そのうえ、家屋も密集しているため、火災発生時の消火が遅ければ延焼しかねない状態。このため町が同通り三か所に消火栓を設けたのをキッカケに「昼間の火事は家に残った人が」と、



消火栓を使っの防火訓練

この日の訓練を行ないました。各戸の寄付金と町の助成で二十戸のホース八本と簡先三本を購入、各消火栓のそばに配置して、「ガイザ」という時にはどの消火栓からもホースが延ばせるようになって

主婦35人に修了証書

48年度 栄養教室の閉講式

「合理的な食生活で健康づくりを」と、町が阿蘇保健所の協力ですすめていた四十八年度栄養教室の閉講式が三月七日午後一時から同保健所高森支所で行なわれました。

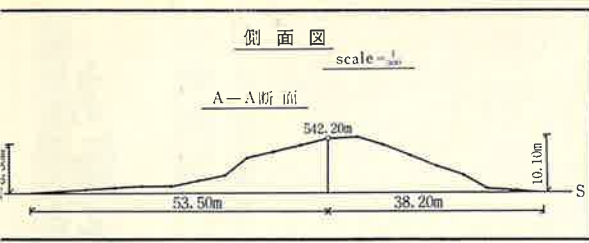
町内各地の婦人会から選ばれた三十六人が受講、同保健所の中村栄養士を講師に「貧血予防食」「成人病予防食」をはじめ、肉、魚などを使った各種料理の作り方を十回におたつて学んできました。このほか、町保健婦による日常の保健に関する講義も行われ、受講生たちは「生活で健康づくりを」と、町が阿蘇保健所の協力ですすめていた四十八年度栄養教室の閉講式が三月七日午後一時から同保健所高森支所で行なわれました。

閉講式には受講生はじめ指導にあたってきた保健所、役場職員と婦人会幹部などが出席、五回以上出席した住吉秀子さん(天神)ら三十五人に修了証書が手渡されました。今回は九回以上出席の受講生が二十四人と全体の七一・六割をしめる好成績ぶり。一年の講習を終った主婦たちは「簡単にできる栄養価の高い献立はたいへん魅力でした」と栄養教室の成果を喜んでいました。

NHK総合テレビが12チャンネルに

NHK高森テレビ局(夜峰山)の放送チャンネルが三月三十日から変更になりました。

NHK総合テレビは8チャンネルから12チャンネルに変更し、NHK教育テレビ(1チャンネル)ほかはそのままで。NHK九州本部では、新しい放送チャンネルを聴視者の方々に良好な画質で受けてもらうため、受信相談を四月一日から役場総務課で行なっています。お困りの方は気軽に相談になってください。



前方円墳と推測される豆塚



数千年前、紀元前三世紀頃までを縄文時代といい、縄文式土器が盛んに作られ、人々は狩猟や漁撈の原始生活を営み、その後の時代を弥生時代と呼び、弥生式土器が作られ、青銅器や鉄器が大陸から伝えられた。一般に文化の流れから古墳時代といわれているのは三

世紀頃から七世紀頃までをいい、約千六百年前、大和時代から奈良時代の初期に当たる。高森小学校南側一帯を上園(かみのその)というが、昭和二十三年の中学校地開き工事中に三個の箱式石棺が発見された。第一号墳は円墳で横穴式石室石棺である。

上園古墳群と豆塚

高森町の歴史

<13>

執筆 者

今村俊男

そのまゝ移動して保存したかったが、破壊されてしまった。二、三号は山の斜面を利用した墳墓であつた。昭和二十八年第四号墳は土掘墓(どこうぼ)が発見され、現在も保存されている。古墳時代後期のものと推定され、刀剣、金環、鉄鏃、土器等多くの出土品があり、含蔵寺に保管されている。上園は一名別所といひ、含蔵寺の別院があつたところという。

みんなの説法

貴、熱心に政治を執っていた国王がふと感じるところがあつて、王位を捨て、一介の修行僧となり山の中にこもりました。

人々は一枚の衣と一個の鉢(茶碗)を持ち堀立て小屋に住む王を見て「一飯一汁を乞ひ歩く生活より宮殿のわがままな生活がどんなにいいだろうに」と不審に思いました。

これに対し王は「いつも国民は安穩に暮らしているだろう。国民の中に判逆を企てている者はいないだろうか。領土の

真実のよろこび

拡張ばかり考えて隣国の王は攻めてこないだろうか。宝庫の中の心配まで私の心は一日として安らかだったことはない。この

【寸註】 お経の中に「田あれば田を愛い宅あれば宅を憂う」とあります。私たちの生活には金も確かに必要なことですが、物質は結局、苦痛の種となるものです。

財宝には盗難の憂いが、地位には転落の恐れが付きまとい、真実の喜び永遠の幸福は精神の中に求めなければなりません。悪を善と変え、わざわいを福となす心構え、苦に処して苦にひがむこのないよう精神的な幸福を求めたいものです。

(野尻S生)

第十四回県農業コンクール入選論文

〔前号3月号よりつづく〕

近年、人間性の回復が盛んに叫ばれるようになり、農業や農村の役割が再認識されてきた。このような社会の要求にこたへることもさることながら、我々の生活基盤である地域農村を豊かで潤いのあるものにするこそ七十年代の農業に課せられた最大の使命である。

地域農業発展の方策として 私はこう提言する

<その2>

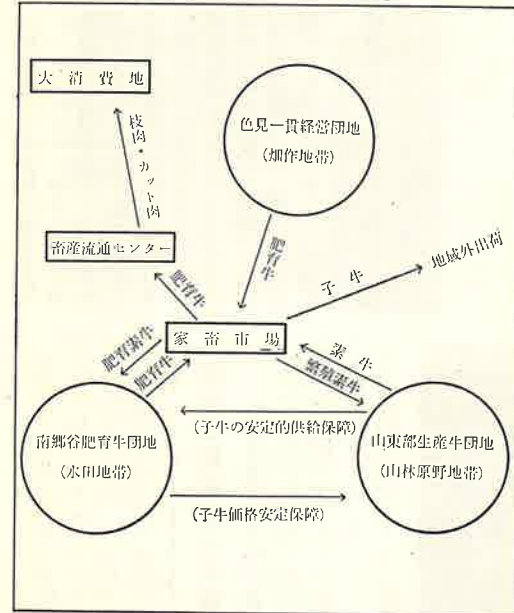
上色見 荒牧弘幸(20歳)

高森町は四十七年に発表された県の農業計画によると、高原地域・阿蘇南部農業地帯に属する。この地帯は水田を中心とする南郷谷地区、純然たる畑作地帯の色見地区、広大な山林原野を有する山東部地区に大別できる。

現状は一部を除いて過疎地域の指定を受け、山林原野などの開発も遅れている。さらに経営構造も複合経営が大部分を占め、生産性の低さが問題とされている。しかし、反面では開発の可能性という点で将来に大きな期待が持てる地域だ。そこで、私は開発の可能性を十分に秘めた南阿蘇の農業発展の方策として次のことを提言する。

一、大型畜産団地形成による生産組織の確立
私は南阿蘇の畜産団地づくり構想として、肉用牛の組織的な一貫経営を考えている。山東部地区に山林原野をフルに生かした生産牛団地。南郷谷地区に水田農作利用を中心とした肥育牛団地。また畑作地帯の色見地区には、飼料作物の集約的な周年栽培を基本とする

阿蘇南部の畜産団地構想



阿蘇南部の畜産団地構想

し、振興の重点を肉用牛において大型畜産団地を形成すべきである。そして、これを実現させるために自立畜産農家と後継者の育成を図らなければならない。次に資本、技術、組織などの強化を図るため合併による大型農協の設立が必要である。さらに、これらと並行して、明るい農村建設のために生活環境の整備も強力に推進しなければならない。

一貫経営団地を形成する。各団地が成立するための条件として、子牛価格の恒常的安定と肥育素牛の安定した供給が必要となる。これは生産組織のシステム化により解決できる。

次に流通機構の改善としては、大型農協を中心に出荷組合を設立し、系統出荷を図る。さらに県の畜産流通センターを通じて、消費地と直結した出荷体制の確立が必要である。一方、子牛生産基地としての機能は十分果たさなければならない。こうした団地づくりを推進

四、生活環境の整備
大自然に恵まれた南阿蘇は、国鉄高森・高千穂間の建設、南阿蘇登山道路の建設など交通網の開発に加え、国民休暇村など観光開発の推進で大きく生まれ変わろうとしている。今後は自然の保全、観光と農業の調和を図りながら、ユニークで豊かな農村建設に取組まなければならない。また、こうした農村地域には文化施設がなおざりにされがちであり、人的資源の開発、人間性涵養の立場から総合文化センターの設立が必要となる。そして地域住民は恵まれた大自然を生かし、明るい町づくりを展開して行かなければならない。

お知らせ

自動車税は五月に全額納税

自動車税はこれまで四月と十月の年二回に分けて半額ずつ納めることになっていましたが、四十九年度から一回となり、五月に全額を納めることになりました。税額は変わりませんが、一度に納めることになりますので、納税の準備に一層気をくばる必要があります。とくに口座振替納税を利用している方は、納期前の預金残高を考えねばなりません。納税通知書は五月中旬にお送りする予定です。△県阿蘇事務所▽

確定申告が間違っていたときは

四十八年分の所得税の確定申告は三月十五日で終わりました。しかし、確定申告をした後で、内容が間違っていたことに気付いた方は、それを訂正することが出来ます。たとえば、税額を少なく計算していたときは「修正申告」を、また税額を多く計算していたときは「更正の請求」をすることが出来ます。



みんながつくる町民のひろば

このらん「声」はみなさんのページです。よりよい高森を築くために建設的なご意見をよせください。

部落の一年を

ふりかえって

野尻、永野、佐田、春子(48) 光陰矢のごとしと申しますが、私たち部落の一年をふり返ってみますと、たいへん意義深い良い年でした。牧道が悪く車も通れない狭い道でしたので、昨年の秋から部落の話し合いで拡張され、放牧や排灌機の運転などたいへん便利なお道となりました。

それからテレビの共同アンテナが建てられました。いままですりなかつた熊本のNHKやRKKの番組が見られるようになり、郷土ニュース、娯楽、スポーツなどを家族で楽しんでいます。これらの事業もいろいろと困難な問題もありましたが、町当局はじめ世話人部落の皆さんの協力で解決し、地域の発展に大きく役立っています。そのうえ、いまでは地域集団電話も架設され、各家庭との通話が可能になりました。このように、いろんな工事が進

ます。なお、確定申告を忘れていて申告していなかったときは申告期間後でも確定申告をすることが出来ます。いづれの場合も、なるべく早く申告した方が有利ですから阿蘇税務所に相談になってください。

高森初市にぎわう



高森町に春をもたらす恒例の初市が三月二十日から三日間、横町通り、中央四ツ角を中心に繰り広げられました。この市は高森に古くから続いている由緒ある市で、江戸時代からの伝統があるといわれています。会場となった目抜き通りは交通がしや断され、道路の両側にはアメ、スルメの露店や植木、陶器、農機具、おもちゃなどの出店が並び、家族連れの買い物客でにぎわいました。写真中央四ツ角で

消費生活苦情相談員に児玉さん

消費生活苦情相談員として大宇高森旭通りの児玉江さん(37)が県知事の委嘱を受けました。価格変動や需給状況調査などを行なうとともに、日ごろの消費生活から出る不満や苦情に耳を傾けよりよい消費生活への改善を図ります。

奥さまインタビュー

尾下 多々野

渡辺玲子さん(40)

尾下小学校で一、二年の複式学級を受け持つおられる渡辺孝晴先生の奥さんを、学校近くの自宅にお訪ねしました。◇出身地はどちらですか。また転入された当時の思い出などあれば「里は山鹿市です。四十七年の春まで主人の勤める学校が山鹿から通動できる範囲ばかりでしたから、こちらに来るときは少々きつきました。へき地ということ、ある程度の

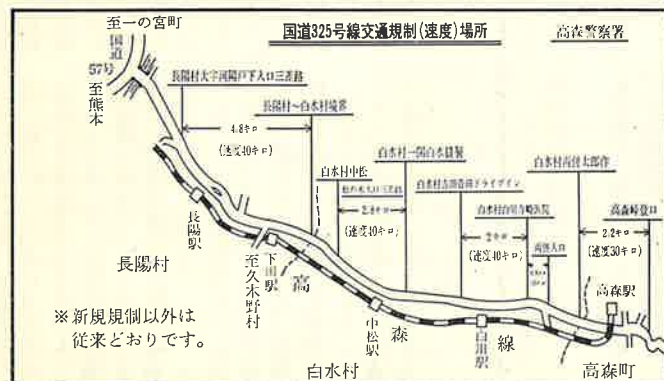
商店や指導官庁に対する要望やご相談もたくさんあると思われる。そしてご利用になってください。

不慮の交通災害に見舞金制

町民の交通災害見舞金制度があるのをご存知でしょうか。この制度は、みなさんが思わぬ交通事故でケガをしたときや、入院、または死亡した場合、見舞金してもらえるように町が掛金を負担して万が一に備えているものです。

通勤上の災害も労災保険で給付

四十八年十一月一日から、労災保険の適用事業場に雇用される労働者の方が通勤途上において災害を受けた場合にも、労災保険から保険給付の支給を受けることができるようになりました。保険給付の内容は業務上災害の場合の補償給付とまったく同じです。



国道三二五線の交通規制を強化

このほど高森署は国道三二五号線(高森-立野間)の速度制限を大幅に規制しました。新規に規制された場所と速度は次のとおりです。運転者のみなさんは十分注意してください。

民、草部地区の「清流と溪谷」も格別で、さきのヤマメ放流にともない、つり場として今後は大いに有望視されます。大自然のなか、四季こもごもの趣を求めて、観光客は日増しに多くなることですが、ひいてはこれらの人々への安易な宿泊といこいの場が必要になってきます。旅館のあり方、民宿の問題など、

いろいろありますが、地元民の親戚も考えなければならぬ大きな要素の一つとなります。ところで、皆さんのなかには観光高森の発展に寄与できるアイデアをお持ちの方がおられると思います。広報「声」の欄を通じてこうした考えを發表し合おうではありませんか。



賞悟はしていましたが、いざ車に乗ってみると遠く、途中で家があるのだらうかと疑ったこともありました。でも住みなれ

楽しみなワラビ取り

たいまでは、こんないいところはないと思っています。祖母山や大谷ダムなど周辺のながめは四季それぞれの持ち味が感じられ、ほんとうにすばらしいものです。◇買い物などの不自由は「たまに山鹿へ帰りますから買い

町民文芸



俳句

※正暦の句碑は八年前の昭和四十一年八月建てられた。
 本月は句碑を中心の句会とした。

野尻あけび句会（三月十日）
 於津留倶楽部

春めきし師の句碑雨に浄められ
 生垣の句碑を守りて芽吹きをり
 句碑かこむもろものもの春隣
 大ふぐり探しながの句碑案内
 句碑の文字一入冴えし木の芽雨
 年重ね句碑古び来し大ふぐり
 句碑を守り刀自健やかにこの春も
 句碑の字を遺され八年春来る
 柔かな春陽を句碑の背ナに受け
 句碑守りて八とせの春のたすまひ
 取る程の草まだ萌えず句碑を掃く
 梅薫る句碑守る刀目の健やかに
 句碑の辺にやがては柿の芽も出でん

肥後狂句

御神火会入選句

枯れとる、ムダにも欲しい給水車
 しこまえばかり、今日も産婆にお茶引かせ
 がんじがらめ、もう信用じゃほどけ舞ア
 枯れとる、むぞがり過ぎた油カス
 泣き面に峰、えしれん講の尻ぬぐい
 がんじがらめ、負債に投資したごたる
 天井知らず、その内梯子はずさるる
 がんじがらめ、義理と言う字が憎らしか

野尻 誓道
 野尻 里女
 瀬井 ほと
 馬原その女
 草村あつ代
 瀬井てる女
 瀬井いくよ
 岩下 鈴子
 甲斐恵美子
 熊谷 つ子
 熊谷 こう女
 瀬井せん女
 野尻さだむ

浦塚 南天
 林田 一声
 林田 一
 岡本 琴司

おばなと

婦人会によせる歌

会長退職記念に：

津留 甲斐 恵美

一、阿蘇の野尻の高原に
 清く大地に咲ける花
 おばなのこころうけつぎて
 つどいてともに学ぶゆく

二、祖母や越敷や国見など
 父なる山にいだかれて
 光りかがやく白銀の
 おばなとともに栄えゆく

三、流れも清き大谷の
 母なる川のつくるなき
 やさしくつよく幸せに
 豊かな心おさめゆく

四、古きよきこと守りつつ
 新たなこともとり入れて
 なずけしひとや生む人の
 心をこころとしてゆかむ

五、日輪のあまねく光り恵みうけ
 さが美しくつつましく
 とともに親しく和をむすび
 よりよきくらし築きゆく

固き芽の柿の枝ぶり句碑守り
 生涯を句に生きられし芽水仙
 春浅し受験真近の孫の夜
 句碑に立つ遙けき祖母の霞立ち
 八回の春めぐり来し句碑前に
 句碑垣の黄金ひばの芽が伸びて
 春光の限なく句碑にゆき渡り

ご寄付

ありがとうございました

次の方々から心暖かいご寄付を
 高森町社会福祉協議会へいただき
 ました。厚くお礼申し上げます。

〔香典返し〕

菅山下尾野（川久保キヨ）
 一万円
 川久保三千代

藤井秋雪女
 熊谷 紫雲
 赤星山雪女
 甲斐 菊江
 熊谷起代女
 瀬井 英川
 馬原 岳人

高森下町（歌野ハツミ）
 五千円
 高森旭通（西堀 マツ）
 五千円
 上色見前原（荒牧 ヨシモ）
 五千円
 高森冬野（谷川 康明）
 一万円
 永野原（甲斐 幸起）
 一万円
 色見小倉原（勝木 ミズ）
 一万五千円
 勝木 友盛

匿名希望の方から二千元。
 マニ子石クミエさんから一万円。
 （寛悟さんご死去の香典返しとして草北小中へ）

おめでた おくやみ

出生	S 49. 2. 16~49. 3. 15
(住所) (保護者) (出生児) (性別) (生年月日)	
西丁 宇藤 一郎 一誠 男 49. 2. 20	
旭通 興招 昭三 明美 女 49. 2. 28	
矢津田 中村十九男 哲史 男 49. 2. 7	
芹口 田中 生義 善成 男 49. 3. 3	

死亡	S 49. 2. 16~49. 3. 15
(住所) (遺族) (続柄) (死亡者) (年令) (死年月日)	
下町 歌野 國雄 妻 歌野ハツミ 50 49. 2. 20	
村山 金瀬 継富 妻 金瀬富貴子 60 49. 3. 3	
冬野 谷川萬代子 夫 谷川 康明 56 49. 3. 6	
中 甲斐アイ 縁故者 甲斐フヂエ 72 49. 2. 26	
矢津田 井上ヤエ子 夫 井上 次男 48 49. 3. 10	
河原 田代 浅弘 5男 田代 武男 28 49. 3. 8	